



2022年12月吉日

お客様各位

TCLC 日本総代理店
株式会社サンキュウ SHIPPING
総代理店部

日中航路 LSS(Low Sulphur Fuel Surcharge)料率改定のご案内

拝啓、貴社ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。
平素より格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、Taicang Container Lines Company Limited. (TCLC)は日中間輸出入貨物に対して下記の通り LSS (Low Sulphur Fuel Surcharge) を改定させて頂く事になりましたのでご案内申し上げます。

敬具

記

- 名称 : LSS (Low Sulphur Fuel Surcharge)
- 対象貨物 : 中国各港 ⇄ 日本各港(輸出入貨物 連雲港、太倉、南京 T/S 長江流域も含む)
- 改定料率 :
 <輸入> 揚地払い
 (現行) JPY20,500/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
 JPY30,750/TEU (RF)
 JPY22,500/TEU (GP/HC/FR/OT/TK) fm 連雲港
 JPY33,750/TEU (RF) fm 連雲港
 (改定後) JPY17,500/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
 JPY26,250/TEU (RF)
 JPY19,500/TEU (GP/HC/FR/OT/TK) fm 連雲港
 JPY29,250/TEU (RF) fm 連雲港

 <輸出> 揚地払い
 (現行) RMB1,100/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
 RMB1,650/TEU (RF)
 RMB1,400/TEU (GP/HC/FR/OT/TK) to 連雲港
 RMB2,100/TEU (RF) to 連雲港
 (改定後) RMB 950/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
 RMB1,425/TEU (RF)
 RMB1,250/TEU (GP/HC/FR/OT/TK) to 連雲港
 RMB1,875/TEU (RF) to 連雲港

- 適用開始日 2023年1月1日以降の積地を出港する本船より。
 ※輸出入を問わず同一本船で各積港の出港日が2022年12月31日以前は
 現行料金、2023年1月1日以降は改定料金が適用となります
 ※上記開始日はTCLCのORIGINAL SCHEDULEに準じます。

ご不明な点は弊社各営業担当、または輸出入窓口までお問い合わせ下さい。

以上